資料－１

平成１８年度　第2回東北地方整備局新技術活用評価委員〈議事結果要旨〉

〇委員会の開催概要

・日　　時：平成18年９月２９日(金）１３：３０～１６：００
・場　　所：ハーネル仙台　２階　松島Ａ
・議　　事
１．平成１８年度　第１回委員会概要確認について
２．公共事業等における新技術活用システム　本格運用について
３．新技術活用評価委員会設置要領の改訂について
４．新技活用システム（事前評価）について
（１）ボンテラン工法
（２）気泡混合補強土工法
５．新技術活用システム（事後評価）
（１）斜風対応型防雪柵

〇議事結果

１．平成１８年度第１回委員会概要確認について
第１回委員会の内容について確認を行いました。
２．公共事業等における新技術活用システム　本格運用について
本格運用の内容について説明
３．新技術活用評価委員会設置要領の改訂について
本格運用に伴う設置要領のを一部改訂について承認された。
４．新技術活用システム（事前評価）について
ボンテラン工法（申請者：(株）森環境技術研究所)、気泡混合補強土工法（申請者：ハイグレードソイル研究コンソーシアム）の２技術について事前評価の審議を行った結果、２技術とも安全性・耐久性・経済性等に問題がないという評価を受け、今後、試行を行うことになりました。
５．評価試行方式（事後評価）
斜風対応防雪柵について、事後評価の審議を行った結果、斜め方向の吹雪に対し、従来のものより、視程を確保できることから「従来技術より優れている」という評価を得ました。